【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年7月22日(2010.7.22)

【公開番号】特開2009-124567(P2009-124567A)
【公開日】平成21年6月4日(2009.6.4)
【年通号数】公開・登録公報2009-022
【出願番号】特願2007-298144(P2007-298144)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　5/20　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/409　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｚ
Ｇ０６Ｔ　5/20　Ｂ
Ｈ０４Ｎ　1/40　１０１Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成22年6月2日(2010.6.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
また、このような撮像システムの１例として、被写界深度が深くなるように設計した撮像レンズを有する撮像システムを回路基板上に直接取り付けてなる車載用カメラや携帯電話用カメラ等が実用化されている（特許文献１参照）。さらに、撮像素子の受光画素数を増大させるとともに撮像レンズの解像力を高めた撮像システムを搭載してなる高性能の車載用カメラや携帯電話用カメラも知られている。このような解像度の高い画像の得られる高性能の車載用カメラや携帯電話用カメラにおいては、撮像レンズの解像力が回折限界に近い性能を持つものも知られている。
【特許文献１】特開２００７－１４７９５１号公報
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】削除
【補正の内容】